

患者の皆さまへ
患者確認のご協力のお願い

お願い —お名前の確認について—

当院では、患者間違いを防止するため
ご本人またはご家族に
お名前、生年月日を言っていただいで
おります。
ご協力をお願い致します。

お名前とお誕生日を
おしえてください

知ってる仲にも
確認あり！



Yuzo



Kikko

何度も聞いて
ごめんなさい



いのちをまもる
PARTNERS
医療安全全国共同行動

きりゅう ゆうぞうです
1月1日生まれです。

桐生厚生総合病院 院長
医療安全対策委員会

入院生活を安全に 過ごしていただくために

入院される方、ご家族の方へお願い

入院中は、不慣れな環境や病状の変化により、筋力や注意力が低下し、思いがけず転んでしまったり、ベッドなどから転落してしまうことがあります。

入院中は、以下のことに注意してください。



- ◆ 履物は、日頃履きなれている物にしましょう。
スリッパやサンダルは推奨しておりません。
踵のある履物、特にゴム底の運動靴が転倒予防に有効です。
- ◆ メガネ・補聴器・杖などは、ご自宅で愛用している物をお持ちください。
- ◆ 室内が暗くなつてからのトイレは、足元に十分気を付けてください。
- ◆ おやすみの時は、ベッド柵をご利用ください。
- ◆ 必要な方には、トイレなどの移動時に看護師が介助・同行します。
- ◆ ご用がある時は、遠慮なくナースコールを押してください。
- ◆ ベッド脇に備え付けてあるテレビで、転倒予防のビデオが無料で見られます。看護師にお尋ねください。

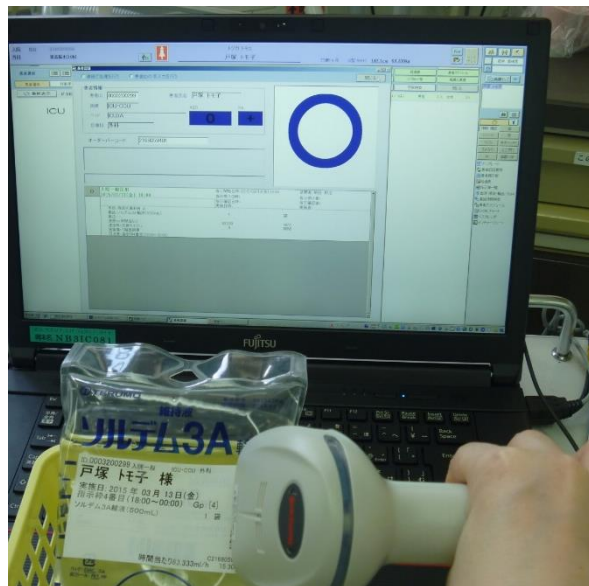
転倒・転落の危険性が高い場合は、防止対策についてご相談させていただきます。

ご理解・ご協力をお願いいたします。

リストバンド着用のお願い

当院では、入院患者さんの手首(場合により足首)にバーコード・氏名・生年月日が印刷された、白い柔らかいバンド(リストバンド)の着用をお願いしています。これは、ご本人確認に用いて、間違いを減らし、安全性を高める一つの手段として行っているものです。

その趣旨をご理解され、ご協力おねがいたします。



バーコードリーダーで読み取り、電子カルテシステムの患者認証を使用しています。

(各検査・薬剤投与時の確認に役立ちます)